



理工学専攻機能材料化学コースの大学院生が九州錯体化学懇談会第264回例会において優秀ポスター発表賞を受賞

【概要】

理工学専攻機能材料化学コース博士前期課程2年の小川 由季 さんが、令和4年7月16日（土）に開催された九州錯体化学懇談会第264回例会において、優秀ポスター発表賞を受賞しました。

【本文】

九州錯体化学懇談会第264回例会が、令和4年7月16日（土）にオンラインで開催されました。本懇談会は、九州・沖縄地区の錯体化学関連研究者の学術的交流と知識向上を目的としたもので、発足から50年以上の歴史を有しています。本懇談会では、毎年度複数回の例会を開催し、第264回例会では、九州・沖縄地区の大学に所属する学生に研究成果発信の機会を提供する目的でポスター発表会が設けられました。厳格な審査の下で優れた研究成果と発表を兼ね備えたポスター発表を行った学生として、今回理工学専攻機能材料化学コース博士前期課程2年 小川 由季 さんが、優秀ポスター発表賞を受賞しました。今後の益々の活躍が期待されます。

○優秀ポスター発表賞 [九州錯体化学懇談会]

理工学専攻機能材料化学コース 博士前期課程2年 小川 由季 さん

(指導教員：山田 泰教 教授)

題目：光学活性な分岐状 N₂O₄ 配位子を含む希土類錯体の立体特異的合成と発光特性

発表者：小川 由季, 山田 泰教



受賞した 小川 由季 さん